

除雪連絡協議会(役員会)で寄せられた主な意見

資料 1

◆除排雪事業の業務体制

開催月日	地区名	意見内容	回答内容
6月3日	春光・ 春光台・ 鷹の巣	R 3 年度から除雪センター集約に関する取組が始まり、R 7 年度には4箇所集約することで人員の効率的な配置ができ、体制にも問題がないため人員削減したいとのことだが、業者としての考えは。	(企業体代表) R 6 年度からのパトロール強化により支所センターに職員が常駐していたときと変わらない管理ができている。また、集約により主センターで要望受付をしているが、通報フォームの効果もあり、人員削減となっても対応は可能。 人員確保が困難な状況であり、オペレータは電話対応等ではなく重機に乗せて作業させたい。
6月3日	春光・ 春光台・ 鷹の巣	くらしのアプリから排雪計画を見たが、2回目はわかりづらかった。	
6月4日	中央	西地区の要望は土木事業所でも把握しているか。	除雪に関する要望は記録し、土木事業所と除雪センターで共有しています。
6月4日	中央	昨年度、神楽岡で事故があったと思うが警備員はいたのか。また今後の対策は。	警備員は配置していましたが、事故現場には居合わせませんでした。除雪企業とも協議しながら安全対策について検討中です。
6月4日	中央	日中の事故だったと思うが、夜間排雪の方がよいのではないかな。	住宅地の場合、夜間だと眠れないと言われることもあり、地域や道路状況によっては日中作業のほうが適している場合もあります。
6月5日	豊岡・ 東旭川	除雪に関しては約半年の履行期間であるが、除雪後のパトロールをすることで除雪作業の技術的なチェックがあってもよいのではないかな。	除雪後にパトロールで全路線のチェックをすることは延長が長く時間を要するため難しいと考えていますが、ご意見を踏まえて何ができるか検討します。
6月5日	豊岡・ 東旭川	丘陵地のところでは上り坂で圧雪を多く残していくことがあり危ないと感じた。パトロールで確認し、平地と同じように作業して欲しい。	パトロールで確認し、路面状況に応じた必要な作業を行います。
6月5日	豊岡・ 東旭川	雪解け後にパトロールなどによる点検はしないのか。	除雪企業がパトロールしていますが、全路線くまなく確認するのは難しいので、市民からの通報に頼らざるを得ない部分もあります。今後も企業側と連携して適切に対応します。
6月9日	神楽・ 緑が丘・ 西神楽	西御料地地区は去年ザクザクや轍が多かった。除雪センターはもちろん市にもパトロールをお願いしたい。	わかりました。
6月11日	永山・ 新旭川	除雪センターに連絡しても繋がらずだった。「くらしのアプリ」を試みたが、近所じゃないと住所や目印の入力が難しい。	通報フォームの改善が可能か検討します。

◆路面管理手法の検討

開催月日	地区名	意見内容	回答内容
6月5日	豊岡・東旭川	圧雪管理の試行を行っていたと思うが、結果はどうなったか。	R 3～5年度までの試行結果では、モデル地区内外で圧雪厚にほとんど差が見られず、生活道路の排雪強化の取組が良い影響を与えていると考えています。
6月5日	豊岡・東旭川	温暖化が進んでいることを鑑み、圧雪を厚くしないように取り組む方がよいのではないか。	ここ数年は12月に降る雪が年間の約4割を占め、初冬期の対応が重要と考えています。そのため、初冬期は車道を広く除雪して大雪時の堆積スペースを事前に確保するなど取り組んでいますが、しっかり検証を進めたいと考えています。
6月6日	北星・江丹別	R 6年度は朝方の降雪が多く、除雪車も出れないこともあり、踏み固められ、ザクザク路面にも繋がったと思うがどんな対策を考えているか。	朝方の降雪への対応は難しいが、降雪の予測により出動できるよう、検証・検討を進めたいと考えています。
6月9日	神楽・緑が丘・西神楽	圧雪管理をしていても道路が平坦であればよいが、路面はガタガタで除雪にきてもタイヤ痕だけで除雪しているかわからないときもある。圧雪管理について説明を。	30cmの圧雪厚から15cmを目安に薄くしてどうなるか3年間圧雪管理の試行をし、排雪を2回することで地区内外の圧雪を30cm未満で抑えられることを確認できています。 R 6年度は計画的対応・予防的対応を行いました。が、高温傾向の長期化によりザクザク路面が徐々に広がってしまったことへの対応が、今後の課題と考えています。
6月11日	永山・新旭川	圧雪厚30cmまでで管理していると思うが、暖気が入るとザクザク路面となるので圧雪厚15cmで管理してほしい。 また、排雪1回目まではしっかり圧雪管理を行い、排雪のタイミングで圧雪をめくり、一気に排雪する手法はとれないか。	永山地区では概ね15～20cm程度の圧雪厚で推移していたが、1月の暖気でザクザク路面が多く発生してしまいました。 ザクザクとなる前に事前にめくる予防的な取り組みも実施しましたが、「いつ排雪に入るのか」という問合せが多くなりました。
6月11日	永山・新旭川	圧雪厚を15cmくらいに薄くする場合、路肩の雪堤が大きくなり道路が狭いと苦情がくると思われるが、1月末までには排雪が入るのでそれまで我慢してもらうほうがよいのではないか。 気象については見通しが難しいがザクザク路面が発生すると、センター職員の負担も増すので改善できるよう検討してほしい。	どのような手法がベターなのか、引き続き除雪企業と検討を進めます。

◆歩道（通学路）除雪

開催月日	地区名	意見内容	回答内容
6月5日	豊岡・東旭川	学校近辺の歩道が除雪されていないとの声があったが、どこまでの範囲の歩道を除雪するのか。	学校の指定通学路となっており、一定の幅員がある歩道を対象としています。

◆交差点の雪処理

開催月日	地区名	意見内容	回答内容
6月3日	春光・春光台・鷹の巣	R 6 年度は交差点の雪山が気になったので、配慮しながら作業してほしい。	
6月10日	東光	交差点の雪山で見通しが悪い。	排雪時の 4 5 度カットで交差点の雪山を処理していますが、危険な場所が見受けられた場合には連絡してください。

◆オペレータの確保育成

開催月日	地区名	意見内容	回答内容
6月5日	豊岡・東旭川	昨年度はそれ以前の除雪作業と比較するとオペレータの技術不足と感ずることがあった。 除雪作業を実施する際に必要な試験や資格はあるのか。	重機の運転には大型特殊免許などの取得が必須です。新オペレータ向けにスキルアップを図る取組も実施していますが、ベテランと比較すると技術に差が出てしまうことはご理解ください。
6月6日	北星・江丹別	業者に若い人材がいないということだが、人材確保への取り組みはどのようなものか。	現時点で除排雪業務の人材が著しく不足しているということはありませんが、高齢化が進んでおり、今後の担い手を確保する取組を進めているところで、実績としては 4 0 歳未満のオペレータの割合が 1 8 % 前後で推移し、現状を維持しているという状況です。
6月9日	神楽・緑が丘・西神楽	大型特殊免許 1 5 件、大型自動車免許 1 0 件の費用助成があったとあるが、純増ではなく辞めた人もいないのか。	免許取得後 1 年以内に辞めたときは助成金を返還してもらっており、これまでは若い方で辞めた人もいますが、昨年度費用助成した中で辞めた人はいません。

◆除雪マナー

開催月日	地区名	意見内容	回答内容
6月4日	中央	昨年は 5 ・ 6 丁目付近の駐車場からの雪出しがひどいと感じたので対応して欲しい。	状況は把握しているので、引き続きパトロール等により行為が特定できた際に注意します。
6月4日 6月5日	中央 豊岡・東旭川	雪出ししている方へは条例で注意することとなっていると思うが、通報の件数はどれくらいあったか。	R 6 年度は 1 3 3 件の通報があり、雪出し行為を 9 8 件確認しました。中には雪出し行為を確認できなかった箇所もありましたが、引き続き粘り強く周知啓発にも取り組みます。

◆除雪マナー

開催月日	地区名	意見内容	回答内容
6月4日	中央	中央地区の駐車場からの雪出しがひどい。	状況を把握しているところもあり、今冬についても指導を継続します。
6月5日	豊岡・東旭川	市街地で排雪後に道路へ雪を出している人を見かける。条例で罰則規定などはあったか。また、雪出しに対してどう対応しているのか。	同じ内容で道路法に罰則規定が既にあるため、上乘せして罰則を科することは規定していません。排雪後の道路への雪出しに対処するため、職員による早朝パトロールを実施するほか、雪出しがルール違反であると認識してもらうためにCMなどプロモーション活動を実施しました。
6月9日	神楽・緑が丘・西神楽	除雪センターのパトロール車にスピーカーがついているのは見たが鳴っていたか。	(企業体代表) 鳴らしていたが音量が小さかったのかもしれない。音量を確認して改善したい。
6月9日	神楽・緑が丘・西神楽	公園に雪を捨てる場合は、町内会と公園みどり課で覚書を交わす必要があったと思うが、勝手に屋根の雪を入れている人もいて指導不足ではないか。また同公園の周りの除雪状況が悪いのでしっかりやってほしい。	公園に個人で勝手に雪を入れているという話については、担当課と共有します。 公園周りの除雪については、今シーズン現地パトロールで除雪の状況を確認します。
6月10日	東光	少子高齢化社会で市民1人1人の除雪に関するマナーや知識が大切であると考えるが、市民意識は変わってきたか。	どれくらい変わってきたかは不明だが、R6年度はあさひばしのほか、テレビCM、チラシ、街頭放送などで除雪のマナーについて周知しています。
6月11日	永山・新旭川	雪出しはどの程度あるのか。雪出しがあることで除雪ができないほどひどい状況なのか。	R6年度は133件の通報のうち、確認できた雪出し行為が98件です。特に機械での雪出しが悪質と考え、注意していきたいが現行犯でないと指導することが難しい状況です。
6月11日	永山・新旭川	TVCMは放送局1社だったので観れなかった。複数の放送局や放送の頻度を上げるとかした方がよいのでは。	R6年度は2社でCMを放映したところです。予算の都合もありますが、R7年度もプロモーション活動を実施するので、どの程度放映できるか検討します。

◆除雪基準

開催月日	地区名	意見内容	回答内容
6月5日	豊岡・東旭川	道路の排雪と同時に住宅の雪を有料でいっしょに持っていけないか。市の財政や業者の収入にも繋がるのではないかな。	道路と住宅の雪の排雪を同時に行うと作業時間が大幅に増加し、1か月で全市内を排雪することができなくなるため難しい状況です。
6月5日	豊岡・東旭川	起伏の多い道路やカーブ、吹きだまりが発生しやすい箇所など注意箇所にチェック項目を設けて、作業の良否をつけられないか。	市内一円に注意箇所を設定し、日々チェックすることはマンパワー的に困難ですが、今回いただいた箇所を除雪企業と共有して状況の改善に繋げたい。
6月5日	豊岡・東旭川	何cmの降雪で除雪出動となるか。地域毎に降雪状況は異なるので個別に対応できないか。	除雪出動基準としては一律ですが、除雪出動を判断する観測箇所を郊外にも設けており、吹き込みがある場合など、状況に応じて部分的に除雪出動していますが、把握しきれない部分もあると思うので、通行等に支障がある場合にはご連絡ください。
6月6日	北星・江丹別	R 6 年度に生活道路の排雪が1～2回となった理由は。	1 2 月は雪が多く、1 回目の排雪は例年どおり行いましたが、1 月以降高温傾向で融雪が進んだため、2 回目の排雪は圧雪や幅員など道路状況を確認しながら実施しました。
6月9日	神楽・緑が丘・西神楽	緑が丘東地区は生活道路の排雪強化で除雪状況が改善されていると評価している	
6月10日	東光	排雪は順番に行っていると思うが、たまに後回しにされる路線があると苦情がくるので改善してほしい。	できるだけ順番で排雪を行っているが、排雪ダンプの経路やザクザク路面の解消のため、順番が変わる場合もあることにご理解をお願いします。
6月10日	東光	東部住民センター前の除排雪が悪く、車のすれ違いができない状況だったが、排雪は何回実施したか。	生活幹線道路で1 2 月と1 月で計2 回実施している。 ※帰庁後確認したところ、1 2 月、1 月、3 月で3 回排雪。
6月11日	永山・新旭川	排雪するために道路脇に雪を積んでいた。除雪と同時に排雪は可能か。	R 6 年度はザクザク路面発生への対応としてめぐりあげ、一時的に堆積した可能性があります。基本的には圧雪を削る同日に排雪作業しますが、何か不具合があった場合には除雪センターへ連絡してください。

◆雪処理施設

開催月日	地区名	意見内容	回答内容
6月6日	北星・江丹別	雪堆積場は何箇所あるのか。また、金星橋下流雪堆積場は春先に解体作業でぬかるんで利用できない。このような場所を避けて雪堆積場を設定できないか。	昨年度は74箇所（うち市民解放9箇所）の雪堆積場を確保しました。雪堆積場は大雪などの際を考慮して事前に確保することが必要です。また市街地に近い雪堆積場を確保することで運搬費用を削減しています。
6月6日	北星・江丹別	町内会で管理している施設を排雪する際、厳寒期に開設している堆積場が遠く費用が高額になることがある。このような場合には近い雪堆積場を使用できないか。	雪を押すブルドーザのオペレータも限られており、雪堆積場を一度に全て開設するのは困難なため順次開設しています。また、多数の車両がくることから、搬入路の状況が悪い雪堆積場は安全確保のために市民解放していません。

◆その他

開催月日	地区名	意見内容	回答内容
6月3日	春光・春光台・鷹の巣	地域としても協力したいと考え、タイヤショベルかダンプトラックの市からの援助を受け、交差点の雪山を地域でも排雪しようと考えたが、数も多いのでなかなか難しい。	
6月3日	春光・春光台・鷹の巣	町内会では除雪に関する苦情を町内会長を通すようにと言っているが、直接除雪センターに電話する会員もいる。	
6月3日	春光・春光台・鷹の巣	ここ4年とその以前を比較すると苦情が減っていると感じる。市長が除雪に力を入れると言っていることもあり嬉しく思う。	
6月4日	中央	大成地区は除雪に関し大きな問題は聞こえてこない。自宅に融雪槽を設置し便利なので周りに勧めているが助成金はあるか。市民はあまり知らないのでは。	1件10万円を限度として助成し、予算に達した段階で終了します。あさひばしにも毎年掲載しているが他記事との関係上大きく載せられない状況です。
6月4日	中央	融雪槽設置に関する補助の予算はどのくらいか。	3,000万を予定しており、R6年度は306件の申請があったと聞いています。

◆その他

開催月日	地区名	意見内容	回答内容
6月5日	豊岡・東旭川	協議会規約では市民委員会に属する町内会が会員だが、愛宕新川自治連合会が学校付近の歩道除雪に力を入れている。協議会の資料は同連合会所属の町内会にも送付しているか。また、協議会への参加は可能か。	協議会資料は同連合会所属の町内会にも送付しています。協議会への参加についても可能ですのでご相談ください。
6月9日	神楽・緑が丘・西神楽	学校や公園が有事の際の避難所となっているが、避難所までの通路が除雪されていなかった。市道部分はすぐ対応してくれたが、公園などは除雪が行き届いていなかった。	避難所となっている公園通路の課題について、担当者と共有します。
6月9日	神楽・緑が丘・西神楽	融雪槽を設置するには100万円以上かかるが、現在の補助金は10万円が上限である。補助金を増額すればもっと融雪槽の設置が増えるのでは。	予算があることなので、どこまでできるかわかりませんが、担当課に伝えます。
6月9日	神楽・緑が丘・西神楽	市街中心部に流雪溝があるが、神楽地区にも設置できればよい。	流雪溝の設置には安定した水量を要するため、川の水を引く場合、水利権の確保が必要となることから、現状では難しい状況にあります。
6月9日	神楽・緑が丘・西神楽	河川敷に生活道路の雪を飛ばしている住民がいて、積みきれなくなると道路へ落ちてくる。除雪の際に奥に押し込めないか。	河川管理者からは堤防に雪を押しつけると破損する恐れもあるため禁止されており、注意喚起のチラシも配布している状況のためできません。
6月9日	神楽・緑が丘・西神楽	除雪がおかしいと意見があっても出てきてないだけではないか。	令和5年度の除雪アンケートでは不満とやや不満を足すと約6割であり、少しでも良くなるよう取り組みます。
6月9日	神楽・緑が丘・西神楽	除雪をするときにはその地区の町内会長に連絡しているのか。地区の担当車両じゃないかもしれないが、タイヤ痕だけ残して通り過ぎていくことがある。	住宅前道路除雪事業の協力者には事業実施のタイミングをお知らせするため、新雪除雪出動時にSMSを送っています。 除雪出動のタイミングは地区内同じにしており、作業着手の順番で早い遅いはありますが、できるだけ差がつかないようにと考えています。
6月10日	東光	R6年度はザクザク路面が多く、スタックする車を多く見かけたが、市での救助は可能か。	スタックした車両を救助することはできませんが、ザクザク路面を解消する必要がありますのでご連絡ください。